

プロローグ 5


第1章 ファシリテーションの基本スキル

- 1 質問がたくさん出る状態をつくるには？ 16
- 2 自分が答えられない質問が出たとき、どうするか？ 23
- 3 「問い」を研ぎ澄ます 30
- 4 あいづちの研究 マンダラートを活用して 37
- 5 私たちは本当に聞いているのか？ 45
- 6 後日談を歓迎する 52

第2章 〈対談〉 ファシリテーションで学校教育をより豊かに！

岩瀬直樹&青木将幸

- 「リ」マークキー… 60 教室における主^{しゅ}従^{じゆ}とは？… 60 どうして主を手放せないのか？… 62
- 子どもの中の力を体感するには… 63 最初は先生が力を持っていればと考えていたけど… 65
- 訪れた転機、視点の転換… 67 子どもから「本当に思っていること」を引き出すには… 68
- 子どもが主になる授業での「評価」… 70 先生が悩まされる表と裏のストーリー… 72
- 子どもをリスペクトするとうとう… 74 柔だけでいいのか？ 剛だけでいいのか？… 75
- 子どもたちの成長を「楽しみに待つ」… 78



第3章 学校で活かすファシリテーション

- 1 こんなクラスになっていったらいいな 80
- 2 小学校でファシリテートへお困りごと解決会議〈 87
- 3 8分間読書法 94
- 4 積極性を生むもの 100
- 5 教員同士の学び合いの場をどうつくるか 114
- 6 将来、何になりたい？ 120

第4章 ファシリテーターとしての成長のヒント

- 1 うまくいかなかったことから学ぶ 松木正さんの「火のワーク」 128
- 2 バランスをとろう 135
- 3 難から難へ 141
- 4 「書けません」にどう対応するか 147
- 5 「無能な教師」はよい教師？ 154
- 6 師匠選びも芸の内 161

エピローグ 168 あとがき 174